

2025年1月14日

令和6年度(2024年度)

JOCジュニアオリンピックカップ  
第44回全国高等学校空手道選抜大会

実施要項 Ver.1

主 催	公益財団法人全日本空手道連盟		
共 催	公益財団法人全国高等学校体育連盟		
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部 全日本空手道連盟近畿地区協議会 和歌山県空手道連盟 和歌山市空手道連盟 近畿高等学校体育連盟空手道専門部 滋賀県高等学校体育連盟空手道専門部 京都府高等学校体育連盟空手道専門部 大阪高等学校体育連盟空手道専門部 兵庫県高等学校体育連盟空手道専門部 奈良県高等学校体育連盟空手道専門部 和歌山県高等学校体育連盟空手道専門部		
後 援	スポーツ庁	公益財団法人日本オリンピック委員会	公益財団法人日本武道館
	和歌山県	和歌山県教育委員会	公益社団法人和歌山県スポーツ協会
	和歌山市	和歌山市教育委員会	公益社団法人和歌山市体育協会
	株式会社テレビ和歌山	株式会社和歌山放送	

1 大会期日 令和7年(2025年)3月24日(月)、25日(火)、26日(水)、27日(木)

2 大会会場 和歌山ビッグホエール(本会場)・和歌山ビッグウエーブ(練習会場)  
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-1  
TEL 073-433-0035 FAX 073-433-4181

3 競技種目 (1)男子団体組手5人制 (2)男子団体組手3人制 (3)男子団体形  
(4)女子団体組手5人制 (5)女子団体組手3人制 (6)女子団体形  
(7)男子個人組手(-55kg級、-61kg級、-68kg級、-76kg級、+76kg級)  
(8)男子個人形  
(9)女子個人組手(-48kg級、-53kg級、-59kg級、-66kg級、+66kg級)  
(10)女子個人形

4 競技日程	期日	時間	内容	会場
	3月24日(月)	9:00~12:00 10:00~12:00 11:10~12:40 16:20~17:50	受付 計量 団体組手 抽選会 開会式	ビッグホエール (本会場)
	3月25日(火)	9:00~18:25	男女個人形(1R~3R) 男女団体形(1R) 男女個人組手(1回戦~準決勝 敗者復活戦)	ビッグウエーブ (練習会場)
	3月26日(水)	9:00~18:20	男女団体形(2R~3R) 男女団体組手3人制(1回戦~ 準々決勝) 男女団体組手5人制(1~3回戦)	
	3月27日(木)	9:00~17:25	男女個人形(3位決定戦・決勝) 男女団体形(3位決定戦・決勝) 男女個人組手(3位決定戦・決勝) 男女団体組手3人制(準決勝・決勝) 男女団体組手5人制(準々決勝 ~決勝)	
		17:50~18:30	閉会式	

5 個人組手階級

(1)階級：階級については下記の表のようになる。ただし、着衣分として+0.5kgと考える。計測器測定幅として±0.5を考慮する。測定器の表示幅を下記の表のように定める。

男子個人組手			女子個人組手		
-55kg級	56.0 kg未満		-48kg級	49.0 kg未満	
-61kg級	55.0 kg以上	62.0 kg未満	-53kg級	48.0 kg以上	54.0 kg未満
-68kg級	61.0 kg以上	69.0 kg未満	-59kg級	53.0 kg以上	60.0 kg未満
-76kg級	68.0 kg以上	77.0 kg未満	-66kg級	59.0 kg以上	67.0 kg未満
+76kg級	76.0 kg以上		+66kg級	66.0 kg以上	

(2)計量：男女個人組手に出場する全ての選手は、計量時間内に計量を済ませ参加資格の確認を受け

なければならない。

- ① 実施日時 3月24日(月) 10:00~12:00  
(この時間帯であれば何度でも計量することができる)
  - ② 実施場所 男子:ビッグウエーブ サブアリーナ 女子:ビッグホエール 会議室
  - ③ 服装 計量の服装は、男女ともに上衣はTシャツ(半袖)、下衣はスパッツ(ハーフサイズ)とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
  - ④ 棄権 この時間で計量を受けなかったり、あらかじめ届け出た階級の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場の権利を失う。(個人組手には出場できないが、その他の種目には出場できる)体重区分に適していないというのは、規定体重を超えた場合だけでなく、規定体重に達していない場合も含む。(当日は、大会審判員が計量をおこなう)
  - ⑤ 減量指導 試合に出場を希望する選手は、発育・発達過程にある高校生であることを考慮し、無理な減量をおこなってはいけない。(全国高体連空手道専門部広報 website 参照)
- 6 競技規則 (公財)全日本空手道連盟制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部競技規定ならびに申し合わせ事項による。
- 7 競技方法 形競技は得点方式、組手競技はトーナメント方式とする。  
ただし、個人組手競技においては敗者復活戦を伴う3位決定戦を実施する。
- 8 審判員 (公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部公認審判員および(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部が要請した審判員による。
- 9 引率・監督 (1)引率責任者 団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。  
個人の場合は校長の認める学校の職員とする。  
また、校長から引率を委託された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。  
(2)監督、コーチ 校長が認める学校の指導者とする。  
それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。  
なお、監督は(公財)全日本空手道連盟会員登録者であることとする。  
(3)監督の服装 今大会は、競技の進行を考慮し、全種目1回戦からスーツ着用とする。  
スーツはダークスーツとし、ネクタイは審判員とは異なるものを着用する。女性はスラックスでもスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい。  
シューズの底は体育館フロアを傷つけないゴム製や布製のものとする。
- 10 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。  
(2)選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の1・2年生で、当該競技専門部に登録し、全国高等学校空手道選抜大会出場資格を得た者に限る。  
(3)年齢は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者で、19歳未満の者とする。  
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4)チームの編成にあたって、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5)転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただ

し、一家転住等のやむを得ない場合は都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) (公財)全日本空手道連盟の2024年度登録競技者であること。但し、登録とは所属先の団体登録(更新)・個人登録(更新)をいう。
- (8) 9の(1)による引率責任者のいない学校の出場は認めない。
- (9) 参加資格の特例
  - ア. 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ. 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
  - ウ. 上記(4)において、統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

#### 【大会参加資格の別途に定める規定】

- (1) 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 以下の条件を具備すること。
  - ① 大会参加資格を認める条件
    - ア. (公財)全国高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ. 参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ. 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場を認められ、全国大会への上場条件が満たされていること。また、「夢・きぼう枠」選出校については、常任委員会で選考された高等学校とする。
    - エ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。
  - ② 大会参加に際し守るべき条件
    - ア. 全国高等学校空手道選抜大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

#### 11 参加制限

- (1) 地区代表数は別表の通りとする。(別表①～③参照)
- (2) 代表は各地区の予選を通過したチーム・選手とする。
- (3) 前年度団体種目優勝校および2024年度全国高校総体団体組手優勝校は、(公財)全国高体連空手道専門部が推薦し、出場権を与える。  
個人種目は全国高体連空手道専門部が指定選手を推薦し、出場権を与える。  
(公財)全国高体連空手道専門部競技力向上委員会より推薦された学校に出場権を与える。
- (4) 団体種目のチーム編成選手数は次の通りとする。
  - 男女団体組手5人制 正選手5名・補欠3名
  - 男女団体組手3人制 正選手3名・補欠1名

男女団体形 正選手3名・補欠3名

- (5)外国人留学生の参加は、団体正選手の過半数を超えない範囲で出場を認める。
- (6)団体競技については、その都度正規の手続きを経て、登録された選手の範囲内で交代を認める。
- (7)個人競技においては、登録された選手の交代は認めない。
- (8)参加選手の他にコーチ1名、マネージャー1名の参加を認める。
- (9)その他、(公財)全国高体連空手道専門部申し合わせ事項による(別紙参照)

12 表彰 各種目3位まで賞状と賞品を授与する。組手は第5位、形は第7位まで賞状を授与する。

13 参加申込

(1)申込書類(作成者)

- ①地区別参加一覧表(地区委員長)
- ②参加校別申込一覧表、選手データ(参加校)※大会参加料振込証明のコピーを貼付
- ③種目別参加申込書(参加校) ④個人組手本人確認写真(参加校)
- ⑤ゼッケン申込書(参加校) ⑥ゼッケン代金振り込み連絡用紙(参加校)
- ⑦都道府県負担金振込証明の写し(各都道府県委員長)

(2)申込方法

ア. 各地区委員長は『全国高体連空手道専門部広報』website『選抜ダウンロードページ』から①【地区別参加一覧表(〇〇地区).xlsx】ファイルをダウンロードし、入力・作成後作成データを大会申込担当まで送信する。各地区委員長の申込データを最終版として取り扱う。

イ. 各都道府県委員長は指定口座に都道府県負担金を払い込み、⑦その証明の写し(コピー)をPDFファイルにして大会会計担当に送信する。

大会会計担当

大阪学芸高校 植木 佳央里 E-mail: senbatsu@wkf.jp

※〇〇ケン フタンキン で振り込んでください。

指定口座 ゆうちょ銀行

記号 14060 番号 69788761

名義 全国高等学校空手道選抜大会 近畿事務局

※ ゆうちょ銀行以外から振り込む場合は下記の内容を指定してください。

【店名】四〇八 (読み ヨンゼロハチ) 【店番】408

【預金種目】普通預金 【口座番号】6978876

ウ. 参加校は『全国高体連空手道専門部広報』website『選抜ダウンロードページ』から【参加申込み書.xlsx】ファイルをダウンロードし、②〔参加校別申込一覧表〕、〔選手データ〕シート、③〔種目別参加申込書〕各シート、⑤〔ゼッケン申込書〕シート、⑥〔ゼッケン代金振込連絡用紙〕シートに入力、各1部印刷する。指定口座に〔大会参加料〕、〔ゼッケン代金〕を払い込み、その証明のコピーを②〔参加校申込一覧表〕、⑥〔ゼッケン代金振込連絡用紙〕にそれぞれ貼付し、それらをレターパックライトで大会申込担当(下記)まで郵送する。さらに、【参加申込み書.xlsx】ファイルを大会申込担当(下記)までメールで送信する。申込内容は、抽選日より前に『全国高体連空手道専門部広報』websiteに掲載されるので必ず確認をする。

※大会参加料については「14 参加料」参照。※レターパックライトとは日本郵便の専用封筒のこと。

また、本人確認をするために、④個人組手本人確認写真を高体連事務局事務連絡校に送付すること。(写真サイズ:縦4cm×横3cm(肩から上)の証明写真)

なお、写真の裏に学校名、氏名、階級(例 男子-55kg 級は、男-55kg)と記載。  
※男女団体・個人形の第1Rの演武形を申込書に必ず記入すること。

**大会申込担当・大会事務局**

〒652-0863

兵庫県神戸市兵庫区和田宮通2-1-63 兵庫県立兵庫工業高等学校  
第44回全国高等学校空手道選抜大会事務局 橋本 敏男 宛

E-mail: koutairen\_hashimoto@yahoo.co.jp

TEL 078-671-1431 FAX 078-671-1435

**高体連事務局事務連絡校**

〒093-0084 北海道網走市向陽ヶ丘6丁目2番1号

(公財)全国高等学校体育連盟空手道専門部事務連絡校

北海道網走桂陽高等学校 熊谷 顕一 宛

TEL: 0152-43-2930

※地区委員長・参加校・都道府県委員長は各書類の控えを保管しておく。

(3)申込期日 2025年1月23日(木)必着

14 参加料

(1)参加料

ア. 団体1チーム 45,000円(男女別・1種目につき)

イ. 個人1人 4,500円(男女別・1種目につき)

(2)納入方法

参加校が指定口座に払い込み、その証明のコピーを②【参加校別申込一覧表】に貼付すること。※「13 参加申込」参照

振込名義は「都道府県名 高校名 参加料」でお願いします。

※〇〇ケン 〇〇コウコウ サンカリョウ

**指定口座** ゆうちょ銀行

記号 14060 番号 69788761

名義 全国高等学校空手道選抜大会 近畿事務局

※ ゆうちょ銀行以外から振り込む場合は下記の内容を指定してください。

【店名】四〇八 (読み ヨンゼロハチ) 【店番】408

【預金種目】普通預金 【口座番号】6978876

15 ゼッケン

(1)金額 ゼッケン1枚 1,700円

(2)申込期日 2025年1月23日(木)必着

(3)納入方法

**ゼッケン代金振込口座**

指定口座: ゆうちょ銀行

※ゆうちょ銀行以外の金融機関からの場合

記号: 14390

金融機関コード: 9900

番号: 83658231

店名: 四三八(読みヨンサンハチ)

口座名: 全国高体連空手道部

店番: 438

口座番号: 普通預金 8365823

※振込は学校名で行うこと。また、申し込みデータは(株)クレーマージャパンに転送されます。(ゼッケンは全参加校が必ず申し込むこと。)

- 16 プラカード 開会式で使用するプラカードを各参加校で準備し、持参すること。  
規格 校名表示部分 縦 20 cm×横 50 cm、持ち手部分 35 cm
- 17 宿 泊 (1)申込方法 『全国高体連空手道専門部広報』 website『選抜ダウンロードページ』から  
宿泊関連書類をダウンロードして申し込むこと。  
(2)申込期日 2025年2月7日(土)必着  
(3)指定旅行代理店扱い以外の宿泊利用は一切認めない。
- 18 抽 選 会 近畿高体連空手道専門部が主管して執り行う。なお、公開抽選とする。  
(1)男女団体形・男女個人形・男女個人組手  
日 時 2025年2月11日(火祝) 13:30~15:30  
会 場 和歌山ビッグ愛 会議室 1201  
和歌山市手平2丁目1-2 TEL073-435-5200  
(2)男女団体組手5人制・3人制  
日 時 2025年3月24日(月) 11:10~12:40  
会 場 和歌山ビッグホエール アリーナ

19 諸 会 議

会 議 名	期 日	時 間	場 所
常任委員会	2月11日(火)	10:00~12:00	和歌山ビッグ愛
常任委員会	3月23日(日)	16:30~18:00	ビッグホエール(軽運動場)
全国委員長会議	3月24日(月)	9:00~10:00	ビッグホエール(軽運動場)
監督会議		10:20~11:00	ビッグウエーブ(武道場)
団体組手抽選会		11:10~12:40	ビッグホエール(アリーナ)
全国審判講習会(ランク付け)		13:00~16:00	ビッグウエーブ(武道場)
審判会議		18:00~18:30	ビッグホエール(軽運動場)

- 20 そ の 他 (1)事故処理 応急手当のみとし、その後については各県各校の対応とする。  
(2)優勝杯返還 前年度優勝校は優勝杯の返還をすること。(日本武道館杯は返還不要)  
(3)代表選考 本大会は(公財)全国高体連空手道専門部代表選考会を兼ね、成績優良選手は(公財)全国高体連空手道専門部代表候補選手とする。

※別表① 出場数

	種 目 男・女	団体組手5人制		団体組手3人制		団体形		個人組手		個人形	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1	北海道	4	3	1	1	3	3	5	5	4	3
2	東 北	5	5	1	1	4	4	6	6	5	5
3	関東北	5	5	1	1	5	6	7	8	6	6
4	関東南	6	5	1	1	5	5	8	8	6	6
5	北信越	5	4	1	1	5	4	6	6	5	4
6	東 海	4	3	1	1	3	3	6	6	5	5
7	近 畿	6	6	2	2	6	6	8	9	6	6
8	中 国	4	3	1	1	3	3	5	5	4	4
9	四 国	3	2	1	1	2	2	5	5	3	3
10	九州北	5	4	1	1	5	5	7	7	6	5
11	九州南	5	5	1	1	5	5	6	6	5	5
12	推 薦	※A 2	※B 2	※C 1	※D 1	※E 2	※F 1	※G	※H	※I	※J
13	開催地	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2
14	共催地	5	5	1	1	5	5	5	5	5	5
15	夢・きぼう枠	2	2	2	2	2	2				
	合 計	63	56	17	17	56	56	76 +G	78 +H	63 +I	59 +J

※別表② 各地区男女個人組手の階級別出場枠

	地 区	男 子							女 子						
		-55	-61	-68	-76	+76	71-	計	-48	-53	-59	-66	+66	71-	計
1	北海道		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	1	5
2	東 北		1	1	1	1	2	6		1	1	1	1	2	6
3	関東北		1	1	1	1	3	7		1	1	1	1	4	8
4	関東南		1	1	1	1	4	8		1	1	1	1	4	8
5	北信越		1	1	1	1	2	6		1	1	1	1	2	6
6	東 海		1	1	1	1	2	6		1	1	1	1	2	6
7	近 畿		1	1	1	1	4	8		1	1	1	2	4	9
8	中 国		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	1	5
9	四 国		1	1	1	1	1	5		1	1	1	1	1	5
10	九州北		1	1	1	1	3	7		1	1	1	1	3	7
11	九州南		1	1	1	1	2	6		1	1	1	1	2	6
	合計		11	11	11	11	25	69		11	11	11	12	26	71



※別表③ 推薦出場一覧

競技種目	男 子		女 子	
団体組手 5人制	A	浪速(近畿・大阪)	B	日本航空(南関東・山梨)
		高松中央(四国・香川)		御殿場西(東海・静岡)
団体組手 3人制	C	愛知産業大学工業(東海・愛知)	D	神戸龍谷(近畿・兵庫)
団体形	E	拓殖大学紅陵(南関東・千葉)	F	八雲学園(南関東・東京)
		大阪学芸(近畿・大阪)		
個人組手	G	内匠 勇一朗(東海・済美)	H	山田 珠夕(北信越・福井工業大学附属福井)
		齋藤 珀伸(関東南・秀明八千代)		名取 殊里亜(関東南・日本航空)
		渡部 空夢(近畿・京都外大西)		櫻井 心(東北・聖和学園)
		藤川 正義(近畿・浪速)		涌波 成芭(九州南・鹿児島城西)
		中村 大洋(四国・高松中央)		増田 亜美(東海・常葉大学附属菊川)
		長澤 伊吹(関東南・日本航空)		片岡 優月(東海・御殿場西)
		高橋 浄穂(九州南・宮崎第一)		夜久 ころろ(関東南・帝京)
		和泉 孔大(近畿・浪速)		山崎 梓心(近畿・浪速)
		永野 豪己(北信越・小松大谷)		林 愛彩(四国・高松中央)
		北山 颯人(北海道・北海道恵庭南)		石井 愛子(九州南・宮崎第一)
		佐々木 壮哉(関東南・横浜創学館)		穂野 愛星(近畿・神港学園)
		有田 巨太郎(北信越・福井工業大学附属福井)		松村 天(近畿大学附属広島高等学校福山校)
		三木 統嗣(四国・高松中央)		松浦 舞世(関東南・帝京)
		小川 毅(四国・高松中央)		片岡 美月(東海・御殿場西)
		鈴木 愛翔(関東南・日本航空)		古俣 心(東海・御殿場西)
		福島 樹稀(近畿・浪速)		出嶋 美月(関東南・横浜創学館)
		鳥屋尾 奏(近畿・京都精華学園)		
個人形	I	奥村 宗司(大阪学芸・大阪)	J	小林 実紗(関東南・八雲学園)
		戸高 真吾(九州北・東福岡)		森 唯稀(近畿・東洋大姫路)
		龍見 侑暁(関東北・県立高崎商業)		光武 花(四国・高松中央)
		羽田野 礼凱(九州南・県立大分南)		井上 璃音(関東北・埼玉栄)
		小沼 豪瑠(関東北・県立前橋商業)		森 絢愛(近畿・大阪学芸)
		黒田 杷琉(四国・高松中央)		濱松 杏(四国・県立小松島西)
		野村 俊貴(中国・高水)		下田 留華(九州北・筑紫女学園)
		本多 柊翔(関東南・世田谷学園)		栗原 三佳(関東南・横浜創学館)
		栗原 怜之(中国・下関国際)		多田 菜々美(関東南・秀明八千代)
		細田 悠斗(関東北・埼玉栄)		生田目 夏希(関東北・埼玉栄)
		山本 雄也(東海・浜松開成館)		遠藤 歩実(関東南・日本航空)
		濱澤 武龍(近畿・浪速)		宮田 樹希(東海・済美)
		倉田 怜旺(東海・御殿場西)		伊藤 わかな(近畿・城南学園)
		島ノ江 亜琉(南関東・横浜創学館)		宮崎 祥歩(九州北・龍谷)
				安川 佑菜(中国・下関国際)
				落合 琴乃(九州南・宮崎第一)
	生駒 歩来(関東南・日本航空)			
	橋本 愛菜(関東北・県立高崎商業)			

- 推薦基準 団体※A～F 令和5年度全国選抜大会優勝校(組手・形)  
団体組手3人制に関しては、都道府県・地区の予選大会でも3人制に参加登録をしていること。  
令和6年度全国高校総体優勝校(組手)  
令和6年度全空連国際大会派遣校(形)
- 個人※G～J (公財)全国高体連空手道専門部競技力向上委員会推薦  
令和6年度全日本高校代表選手(総体等より選出)  
令和6年度国民体育大会少年種目(組手・形)1～5位入賞  
令和6年度全日本空手道選手権大会(組手ベスト16・個人形出場)  
令和6年度パンダ杯等  
令和6年度全空連国際大会派遣選手